



フォト
シリーズ 近代水道施設 ①

羽村堰 (東京都羽村市)

玉川上水の取水口にあたる現在の羽村堰構造物は明治以降に改修されたものである。コンクリート造の固定堰と、丸太を組み粗朶と砂利で漏水を防ぐ投渡堰から構成されている。洪水時には規模によって三門からなる投渡堰の幾門かの丸太をはずし、水位を下げる仕組みである。堰下流には石畳が敷かれ、左岸では半円錐形コンクリート造水制が河岸を守っている。幾世代もの先達の知恵によって玉川上水の始発点は守られ、ここで取水された一部は暗渠で東村山浄水場へ供給されている。

(写真と文・小野吉彦)